

授業科目	精神医学 1	2 学年・後期・1 単位 (15 時間)	
		理学 作業	必修 必修

科目担当責任者	池田 望 (保健医療学研究棟 E514 号) e-mail : ikedan@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	未定		
概要	精神障害者を診る・治療するという観点から精神障害の内容とその症状、診断、治療など医学的問題について学習する。学習内容としては「精神医学総論」の学習を通して、精神症状の種類や特徴、精神疾患の疫学・成因について理解を深める。さらに主たる精神疾患として「統合失調症とその関連障害」「気分(感情)障害」「神経症性障害」「器質性精神障害」「精神作用物質による精神・行動の障害」「生理的障害および身体的要因に関連した障害」の学習を通して、それぞれの精神疾患の概念、疫学、症状、診断、治療について理解を深める。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神障害の成因と分類、精神機能の障害と精神症状について説明できる。</li> <li>2. 統合失調症とその関連障害の概念、疫学、症状、診断、治療について説明できる。</li> <li>3. 気分(感情)障害の概念、疫学、症状、診断、治療について説明できる。</li> <li>4. 神経症性障害の概念、疫学、症状、診断について説明できる。</li> <li>5. 認知症の概念、疫学、成因、症状、診断について説明できる。</li> <li>6. 精神作用物質による精神・行動の障害、アルコール関連精神障害、薬物依存による精神障害について説明できる。</li> <li>7. 摂食障害、非器質性睡眠障害の概念、疫学、症状、診断について説明できる。</li> </ol>		
関連科目	生理学2、臨床検査・薬理学、臨床心理学、精神障害作業療法学、精神障害作業療法治療学		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	筆記試験	100%	授業内容に対する理解度を筆記試験にて評価し、60 点以上を合格とする。
教科書	①上野武治, 齋藤利和, 池田官司 他 [2013 年・4, 620 円] 「標準理学療法学・作業療法学「精神医学」」 医学書院		
参考書	①西丸四方, 西丸甫夫 [2008 年・2, 730 円] 「やさしい精神医学」 南山堂 ②第 12 版改訂委員会, 大熊輝夫 [2013 年・8, 085 円] 「現代臨床精神医学」 金原出版		
履修上の留意点	専門性が強く、用語も専門性が強いのでしっかり学習すること		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	精神医学総論 精神障害の成因と分類、精神機能の障害と精神症状	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	講義	未定
2	統合失調症とその関連障害① 統合失調症と関連疾患の概念、疫学、症状、病型	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	〃
3	統合失調症とその関連障害② 統合失調症とその関連障害の成因、経過と予後、鑑別疾患、診断、治療	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	〃
4	気分(感情)障害 うつ病、躁うつ病の概念、疫学、症状、診断、治療	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	〃
5	神経症性障害 不安障害、強迫性障害、解離性障害、身体表現性障害の概念、疫学、症状、診断、治療	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	〃
6	器質性精神障害 認知症の概念、疫学、症状、診断、治療	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	〃

7	精神作用物質による精神・行動の障害 障害の定義、アルコール関連精神障害、薬物依存による精神障害、治療と回復	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	〃
8	生理的障害および身体的要因に関連した障害 摂食障害、非器質性睡眠障害の概念、疫学、症状、診断、治療	事前：学習内容の予習 事後：配付資料の復習	〃	〃